

幼稚園教育に対する評價及び期待の調査

——幼稚園と小学校との関連——

神戸大学 三輪和敏

最近幼稚園教育が著しく拡充発展を見つつあることは極めて喜ぶべきことであるが、一方その教育の実態が、一部父兄の幼稚園教育に対する無理解から来る誤った要求に圧されて、不当の教育、例えば小学校教育の準備と心得る如き教育を行い、その本質を歪曲する観が認められることは、入学前の幼児の教育ひいてその小学校教育に及ぼす悪影響等から幼児の為に極めて憂慮すべき事実もあることを指摘せざるを得ない。ここに私は昨年六月小学校及び幼稚園教員拾名の方々の協力を得て調査事項を決定し、八月から九月にかけて兵庫県下の小学校教員一四三人、幼稚園教員一六二人、幼稚園父兄五二六四人に対し、それぞれ地域別、公立、私立の別、父兄は更にそれを教養別に区分して、彼等の現在幼稚園教育に対する評価及び期待を調査し、それによって幼稚園教育の実態に反省を加えると共に、併せて小学校の低学年のカリキュラムに何等かの示唆を与え、以て幼稚園と小学校との関連をもっと密にするに手掛りとなるものを得たいと念願したわけである。しかし事實は調査人数において、

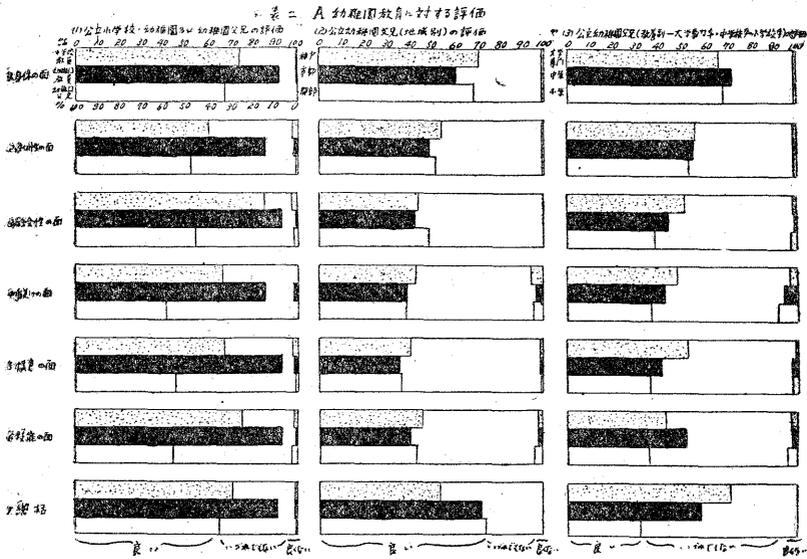
表一 調査人員

	神戸	市部	郡部	計
小学校教員(公立)	人 12	人 49	人 82	人 143
幼稚園教員(公立)	24	58	28	110
(私立)	32	10	10	52
幼稚園父兄(公立)	1552	1598	424	3574
(私立)	1120	406	164	1690
総計				5569

各区分の平衡を欠き思うようにいかなかったが、大体は幼稚園父兄の調査を主に、小学校教員、幼稚園教員はその比較参照として見ていく程度のものとなった。調査累計を先の協力下さった先生方と検討した結果、要約次のような結論を得た。

A、幼稚園教育に対する評価

問いは入学前幼稚園に行くことについて各項目毎にどう思うか、「良い」「良くない」「いずれでもない」の該当に○をつけ



て下さいというので、評価法としては、幼稚園の父兄が大多数であることを考慮して、五段階尺度法を用いることを控え、単純な上の三つの問に限定した。先ずAの(1)公立小学校、幼稚園教員及び幼稚園父兄全体の評価によると、総じて幼稚園教員の評価は自分の職場として当然自信を持っていることが見られるが、幼稚園父兄の評価はかなり辛い。殊に躰けの面では幼稚園父兄で「良し」とするもの四〇%、「良くない」とするもの五〇%とあるが、これらすべて父兄の幼稚園教育に対する無理解の為に、幼稚園に対し過大の實質的な教育を期待する為、それだけ期待外れも大きいことが想像される。また家庭での躰けを怠って、代って幼稚園での厳しい躰けを要求したり、或は旧型の躰けを理想とする父兄にとっては、比較的自由な幼稚園生活によって反って家庭での躰けが破壊されるとも思うものもあるかもしれない。

小学校の教員で社会性の面で「良し」とするもの八五%を占めているのは、幼稚園を経て入学する子供が比較的スムーズに小学校での集団生活に横入りするところを高く買うものと思われる。(他に情意、技能の面は幼稚園教育にとって大いに意義のあることと思うが、これも父兄の評価は共に四〇%とあって芳しくないのも矢張り幼稚園教育に対する認識不足が大きな原因であろう。)

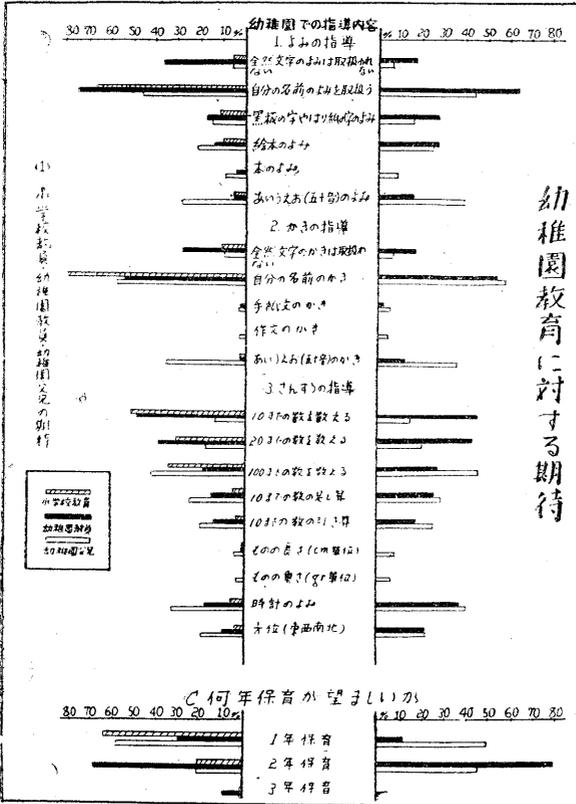
(2)公立幼稚園父兄(地域別)の評価のところでは神戸が概括で辛い外特記することはない。(3)公立幼稚園父兄(職業別)の評価では総じて大学、専門卒の父兄は比較的甘く、小学校卒は辛い。これは高等教育を受けたもの程幼稚園教育に対する理解がよく、その期待が比較的消極的と思われるのに対し、小学校卒は理解低く過度の期待

をかけ過ぎるために、このように全般に評価が辛い結果になったものと察せられる。その点躰けの面、概括の面で特に著しい。

B、幼稚園教育に対する期待

(1) 小学校教員、幼稚園教員、幼稚園父兄の期待について、幼稚園での指導内容として我々としては、よみ、かき共に大体(イ)、全然文学のよみ(かき)は取扱わない、(ロ)、自分の名前のよみ(かき)は幼

幼稚園教育に対する期待



稚園教育に妥當なこととして%の高いことを、(イ)、(ロ)、(ハ)、(ニ)では低いことを是とした。この表では小学校教員、幼稚園教員は大体正當な理解に立つと見られ、殊に小学校教員が名前だけのよみ、かきの能力を期待するのは至極當然と思われる。それに対し父兄の期待はすべてに亘って高い。殊に五十音のよみ、かきを希望する者多く、いずれもほぼ三〇乃至四〇%もあるのは父兄の無理解を表すと、とるほかない。これらの誤った期待が幼稚園教育の實際に対し不當な圧迫となることが恐れられる。その点公立よりも私立において著しい。

算数でも同様で、特にここでは小学校の教員と幼稚園父兄とが著しく反対の様相を示していることが注意される。即ち指導内容として適當と思われる(イ)、(ロ)、の一〇までと二〇までの数を教えるは小学校教員、幼稚園教員それぞれ三〇%乃至五〇%高く、(ハ)、(ニ)の一〇までの数の加減、(イ)の時計のよみ、(ロ)の方位(東西南北)が著しく低く四乃至六%とあるのに、幼稚園父兄は逆に(イ)が一四%、(ロ)が一七%と低く、逆に(ハ)が二五%、(ニ)が二一%、(イ)が三四%、(ロ)が二〇%と比較的高率を示している。(イ)、(ロ)の計劃的な加減の指導は絶対に好ましくないことであるが、意外にそれが幼稚園教員にも見られ、公立で(イ)が各々一五%、私立の教員で二五%、一七%とあるのは実に好ましくない実情と言わねばならない。

C、何年保育が望ましいか

小学校教員にとっては一年保育が六四%を示して高く二年保育が二一%と低いのに對し、幼稚園教員は逆に一年保育が三〇%と低く、二年保育が六八%、私立の如き七九%と非常に高率を示している。これは小学校教員からは二年保育を経た児童は教師の話を素直に聞こうとしないとか、入学時の新鮮な感覚を欠くとか言われて敬遠されがちであるのに、幼稚園教員にとっては幼稚園の経営や幼児指導の点等から二年保育が歓迎されているからであろう。一年保育か二年保育かの問題は単に教育的な見地からだけでなく、社会的、経済的見地からいろいろ議論のあるところで、今俄にどちらがよいか決定されるものでなからう。

(2)幼稚園父兄(地域別)の期待では、強いて言えば、五十音のよみ、かき、算数の加減等で、那部の方に不当の期待が幾分多く見られる外は特記することはない。しかしC、の保育期間については地域別に、又その公立、私立別に著しい相違が見られる。即ち町村では一年保育希望が公立八五%、私立一九%に對し、二年保育は公立一二%、私立六四%と逆の現象を示し、それが又神戸市となると以上の逆をいって、一年保育では公立四六%、私立五三%に對し、二年保育では公立二四%、私立四二%となつて居り、市部が大凡その中間をいっている。これは家庭環境が地域によって経済的階層的に相違する為であろうか、殊に公私別でその相違が著しい。又地域によってその教育財政が二年保育児収容力の如何にも原因する。

(3)幼稚園父兄(教養別)の期待では、必ずしも学問的教養が高い者

が、幼稚園教育に對して正しい理解ありと言えない。たとい教養あつても、自分の子供の教育となると盲目に近い無定見を示すものと思われる。しかし保育期間については明らかに相違し、教養の高い程二年保育を良しとし、低い程一年保育を希望しているのは、経済的な階層によるものと見る外ない。

D、幼稚園と小学校との連絡方法

イ、幼稚園と小学校で連絡の協議会を持っているのは極く小教で、公立幼稚園で二八%、私立で七%となっている。幼稚園側ではこの種の会合の必要を主張することが多いが、小学校側では極めて無頓着なのが普通である。最近神戸市その他で地教委がその斡旋を行っている例を見ることは喜ばしい。ただしそれも大抵公立に限っているようである。

ロ、指導要録での連絡は最も好ましい合理的方法であることは言うまでもないが、神戸市の公立幼稚園で七一%とある外五〇%以下が普通である。殊に私立幼稚園は成績が悪い。このことは学校教育法施行規則七七条に規定されていることであり、もっと徹底を期せられてよいはずのものである。幼稚園、小学校の併設、校長兼任というのは市部、那部の公立にかなり多く見られる。

E、入学後幼稚園出身者、非出身者の指導の区別

区別のないのが大多数で七六%となっている。余り区別を露骨にして公平を欠く弊害も考慮せねばならないであろうが小学校で若干兩者の指導の合理化を計ることは必要なことではないだろうか。

カリキュラムが個人の能力や経験に即したカリキュラムでなければならぬとはよく言われることである。両者の指導の若干の區別、或は幼稚園出身者の増加に伴い従来の小学校一年生のカリキュラムの根本的な改変も必要と思うが、これらは我々の今後の研究課題としていきたい。しかし両者を学級別に行っているというのが郡部で三割(二人)あるのは注目すべきことである。

以上の調査からいかなる結論を得るかを述べるには、残す紙数では到底不可能である。

現在私は尙小学校入学当初の児童について東大教育心理研究室の読方レディネス調査用紙を用いて幼稚園出身児童と非出身児童の相異について究めつつあり、更にその両者が小学校入学後段々成長していく課程の相違を調べようとしているが、その二つが終った揚句総合的に幼稚園及び小学校のカリキュラム方向について何らかの結論を得たいと願っている。

発売！ 新保育用品
指で描く幼児の粉絵具

まんてんこなえのぐ



特 徴

- ☆紙・木・粘土・金属・セルロイド等何にでも塗れます。
- ☆衣類に着いても簡単に汚れをおとせます。
- ☆毒性はありません。
- ☆水で簡単にとけます。
- ☆色彩が非常に鮮明です。
- ☆重色も混色も自由です。
- ☆容器の中で固めることはありません。

十二色・各缶入・一缶八〇円・二二〇CC入

——カタログ贈呈致します——

新案特許優良玩具

サーカスキリン

○多角的なおもしろい楽しいあそび方が出来ます。

変形あそび・輪投げあそび・乗りあそび・工作あそび
・輪まわしあそび・団体あそび等

定価 大型二四〇〇円・小型一四〇〇円

——カタログ贈呈致します。——

※御用命は貴園最寄りの弊社代理店又は本社に直接お申しつけ願います。

発売所

株式会社 フレーベル館

東京都千代田区神田小川町二ノ五